

2018年度 明治学院大学 公開講座

となりびと

# 他者と生きる、隣人と生きる

期間／2018年10月6日(土)～11月10日(土) 毎週土曜日 全6回

時間／13時30分～15時30分

会場／明治学院大学 横浜キャンパス10号館 1021教室

※10月20日のみ9号館911教室

明治学院の創設者ヘボンをはじめとする宣教師たちは、故国を遠く離れた日本の地で、伝道、医療、教育を通して人々に仕えることを目指しました。その姿勢に学ぶべく、本学は聖書に由来することば Do for Others「他者への貢献」を教育理念としています。聖書では「他者」をしばしば「隣人(となりびと)」といますが、では「他者」、「隣人」とはいったい誰なのか。この問いを一度立ち止まって考えてみようというのが、今回の公開講座の大きな目的です。

「他者への貢献」は美しい響きを持っていますが、具体的な「他者」を思い浮かべようとすると、案外ごく限られた人々しか浮かんでこないかもしれません。本公開講座では、障がい者、様々な理由で親と一緒に暮らせない子どもたち、高齢者、「外国人」にそれぞれかわり続けている講師を通して、抽象的ではない「他者」、見過ごしてしまいがちな「隣人」を見出し、それらの人々と共に生きるために私たちがなすべきことを考えたいと思います。



企画／明治学院大学 教養教育センター附属研究所

2018年度 明治学院大学 公開講座  
となりびと  
他者と生きる、隣人と生きる

	日付	講演テーマ	講演者
第1回	10/6(土)	共に生きられる社会をつくる	
第2回	10/13(土)	津久井やまゆり園事件が問いかけるもの： 優生思想に抗して	
第3回	10/20(土)	みんなで生きる — 賀川豊彦とボランティア —	
第4回	10/27(土)	高	
第5回	11/3(土)		
第6回	11/10(土)		